

開催日程

第1部 家族—松岡家からみる父と母—

■日時：令和5年8月5日（土） 13：10～17：00

■会場：福崎町エルデホール

***** 山桃忌式典 *****

1. 黙祷
2. 献花

***** 講演 *****

1. 主催者あいさつ
2. 来賓あいさつ
3. 基調講演 「松岡五兄弟が見た両親」
柳田國男・松岡家記念館顧問、東京学芸大学名誉教授 石井正己
4. 記念講演 「我が家族と親族の肖像と私の歴史散策—過去を思い、現代に問題を投げかける—」
総合研究大学院大学名誉教授、名古屋大学名誉教授 池内 了
(休憩)

***** シンポジウム *****

シンポジウム「家族を考える～柳田國男を出発点にして～」

コーディネーター	石井正己	
パネリスト	成城大学民俗学研究所元職員	茂木明子
	詩人・細胞生物学者、東京大学講師	田中庸介
	神戸医療未来大学教授	足立泰紀

夜の催しご案内

民俗学の夕べ 8月5日（土）18：00～21：00 鈴の森神社境内にて

柳田國男が生まれ育った辻川区で毎年山桃忌の夜に開催されるお祭りです。

各種演芸や鬼太鼓、餅まきなどが行われます。

もちむぎのやかたレストラン 8月5日（土）19：00オーダーストップ

福崎町の特産館もちむぎのやかたでは、夏におすすめのもちむぎ素麺「福の糸」をはじめとするもちむぎを使ったさまざまな商品を販売しています。

レストランは8月5日（土）のみ延長営業します。もちむぎを使用した料理をぜひご賞味ください。

柳田國男・松岡家記念館／神崎郡歴史民俗資料館 8月5日（土）21：00まで開館

8月5日（土）のみ開館時間を特別に21：00まで延長します（入館は20：30まで）。

山桃忌の後に、ぜひお立ち寄りください。

■基調講演 「松岡五兄弟が見た両親」

柳田國男・松岡家記念館顧問、東京学芸大学名誉教授 ^{いしいまさみ} 石井正己



1958 年東京生まれ。東京学芸大学名誉教授。日本文学・口承文芸学専攻。2012 年から柳田國男・松岡家記念館顧問。
主な著書に『図説 遠野物語の世界』『感染症文学論序説』（河出書房新社）、『「遠野物語」を読み解く』（平凡社）、『文豪たちの関東大震災体験記』（小学館）、『テキストとしての柳田国男』（三弥井書店）、『菅江真澄 図絵の旅』（KADOKAWA）など多数。

■記念講演 「我が家族と親族の肖像と私の歴史散策—過去を思い、現代に問題を投げかける—」

総合研究大学院大学名誉教授、名古屋大学名誉教授 ^{いけうち さとる} 池内 了



1944 年兵庫県姫路市生まれ。京都大学大学院理学研究科修了、理学博士、京都大学から7 大学を経て最後に総合研究大学院大学に勤務。専門は宇宙物理学、科学・技術・社会論。
主な著書に、『宇宙論と神』（集英社新書）、『物理学と神』（講談社学術文庫）、『科学・技術と現代社会』『科学者はなぜ軍事研究に手を染めてはいけないか』（みすず書房）、『科学者と戦争』『科学者と軍事研究』（岩波新書）、『姫路回想譚』（青土社）など多数。

■シンポジウム「家族を考える～柳田國男を出発点にして～」コーディネーター： 石井正己

成城大学民俗学研究所元職員 ^{もぎあきこ} 茂木明子 「柳田國男の家庭教育」

1950 年東京生まれ。成城大学文芸学部文化史コース卒。柳田國男先生の側近、大藤時彦・鎌田久子両教授に民俗学を学ぶ。同大学の柳田文庫・民俗学研究所主任職員、司書・学芸業務を行い、退職後は研究員となる。あしかけ 50 年にわたり、柳田先生遺贈図書資料整理・研究に関わる。
主要論著は、「柳田國男の児童教育論序説」、「柳田國男とネフスキー」、『柳田國男のペン—書入れにみる後代へのメッセージ—』（2022 慶友社）。



詩人・細胞生物学者、東京大学講師 ^{たなかようすけ} 田中庸介 「家族と子ども、内在するアート」

1969 年東京生まれ。詩人、細胞生物学者。東京大学アートセンター運営委員。解剖学・発生学・細胞生物学の教育・研究に従事。1988 年度の「ユリイカの新人」としてデビュー、詩誌「妃 kasaki」を主宰。
詩集に『びんくの砂袋』（思潮社、第 37 回詩歌文学館賞）、『空気の日記』（書肆侃侃房、共著）など 5 冊。「暮しの手帖」25 号（2023 年 7 月刊）に、新潮社の装幀デザイナーだった実母のことが記事になり、8 月下旬、関連した展示を Gallery 装丁夜話（原宿）、ギャラリーカドッコ（西荻）にて同時開催。



神戸医療未来大学教授 ^{あだちやすのり} 足立泰紀 「「文明化」のなかの家永続の願いと家庭愛の成長」

1958 年兵庫県福崎町生まれ。京都大学農学研究科博士（後期）課程修了。神戸医療未来大学人間社会学部教授。研究分野は、近代農政論、経済思想史。姫路市史編集委員会議委員長。福崎町社会教育委員。神河町地域創生戦略会議委員。
共著に『姫路市史第 6 巻 本編 近現代 3』、『帝国日本の漁業と漁業政策』（北斗書房）、論文に「農業経済学の成立」『農業経済学事典』（丸善出版）など。

